

# 東日本事例発表オンライン発表会 エントリーシート

法人名	株式会社サン・ラポール南房総	施設名	サン・ラポール南房総
発表タイトル	5人に1人！？今後も増える！？ ～精神疾患のある入居者との関わり～		
研究の目的	関わりがなかった精神疾患を患う入居者の介護保険利用により、介護職員の介入に伴う状況改善への取り組み		
発表の概要	精神疾患のある入居者への介護介入		
研究方法	繰り返された迷惑行為により居室での生活が困難となり、精神的な安定を目的とし、一旦生活環境を変えることと、介護職員の介入をスムーズに行うため、ヘルパー・看護師が在中する介護室での生活を記録し検証する。		
成果・結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護室に入ることにより、生活のリズムが安定し精神的にも安定した。</li> <li>・看護師による薬管理で精神的にも安定した。</li> <li>・介護職員の介入により、K様ご本人の本来の性格がわかり、関わり方を模索し、対応することができた。</li> </ul>		
考察	精神疾患を持病に持つ入居者が今後増えた時にも性格や生活の様子、今までの生活歴等、常に情報を収集し、介護介入の際にスムーズに介入出来るよう施設全体で努める必要がある。		
アピールポイント 伝えたいこと 他のホーム・取組みと比較した 優位性など	今回の発表例であるk様は迷惑行為がきっかけで、ご本人の中に『問題意識』が生まれた事で、介護職員の介入がしやすくなった例であり、全ての方が同じ条件で介入出来るものではないと考えています。その方に合った介入の仕方を模索して、実践することが重要。		
有老協以外での 本事例の発表・ 応募状況	なし		